



学校だより

9月号(第03-06号)

令和3年9月24日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL : 591 - 4183

2学期が始まりました。分散登校です。高田中学校では、ご家庭のご理解とご支援のおかげで、なんとか無事に授業再開初日から「学校と家庭とのハイブリッド双方向オンライン授業」を朝学活・帰り学活始め、全クラス・全教科・全授業でスタートすることができました。どうにか学習進度を保ちながら、規則正しい生活リズムで学級全体での学びの継続ができたことに、心から感謝と



安堵をしております。万一の学級閉鎖や学校休校も今後あり得ます。コロナ禍の登校不安もあると思っています。分散登校解除後も必要に応じて必要な形でオンライン授業の対応をしていく予定でいます。コロナ対応だけでなくGIGAスクールのめざす形の学びにも、少しずつ、状況を見ながら取り組んでいければ良いところですが、まずは一步一步です。ご家庭からの授業参加の際はご自宅ネットワーク環境の利用が必要となってしまいますが、何卒引き続きご理解とご協力をお願い致します。長引くコロナ禍で、子どもたちは大きなストレスを蓄積していると思います。子どもたちを守るのは私たち大人の責務と考えます。工夫をして、前を向いて、「あかるく・たのしく・まえむきに!!!」、学校と家庭と地域とが力を合わせ、子どもたちの命と学びを守っていければと願っています。

【学校と家庭とのハイブリッド双方向オンライン授業について】

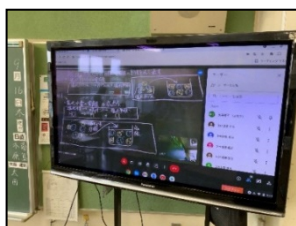
ご家庭にICT環境調査をお願いしたり、夏季休業期間に、教職員でいろいろなICT研修を受けたりと、そう遠くなく必要となるであろうICTを活用したオンライン授業に高田中なりに備えてきてはいました。が、8月末の教育委員会からの「緊急事態宣言中は分散登校決定」との通知を受け、急遽「本番スイッチ」が入りました。教職員はICT支援員加藤さんのサポートを得ながら自発的にICTスキルの研鑽に努め、ものすごく頑張っています。生徒保護者の皆様にも、ご家庭との接続テスト、希望生徒の自宅への端末持ち帰り、そして毎晩のように送り続けられるCOCOO連絡の確認に、柔軟に対応をいただき本当にありがとうございました。スタート地点にたったばかりのオンライン授業です。トラブルも起きますが、子どもが教えてくれたり、理解を得たりしながら頑張っています。オンライン授業やPC操作に慣れるにつれ、子どもたち一人ひとりには、デジタル・シティズンシップが益々問われてきます。情報社会を生き抜く力を学校

と保護者・地域の皆さまの力を借りながら育てていければと思います。

*今回のハイブリッド授業について、近々アンケートをお願いさせていただく予定です。様々なご意見をよろしくお願い致します。



クラス全員での学び



板書の共有



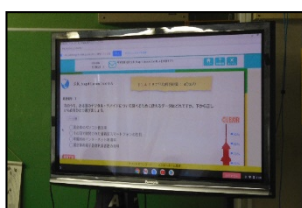
美術科マルちゃん授業で生徒のオリジナル作品のプレゼン



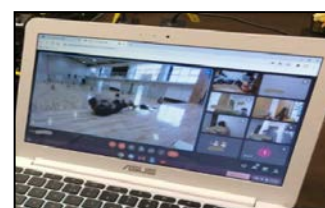
教材の共有



調べた結果の共有



AIドリルの共有



体育筋トレの相互共有



Chromebook で書き込み



全クラスの授業が見える某所モニタールーム



プロのインストラクターによるヨガ授業
(実は山下教諭の妹さん)

【バーチャル修学旅行を終えて】

15日(水)にバーチャル修学旅行が行われました。実際に京都や奈良を訪れることができなかったのは残念ではありますが、こうしてコロナ禍でも修学旅行を行うことができたのは大きな成果だったと感じています。学びの点における目標は十分に達成できたと実感することができ、生徒たちからの満足度も高かったように見受けられました。分散登校という状況下での実施となり、6教室に分かれての登校など、さまざまな制限がありましたが、生徒たちは感染症対策をきちんと心がけながら取り組むことができました。先生たちも経験したことのない、市内で初めての試みであるバーチャル修学旅行です。多くの人たちから関心が寄せられ、当日はたくさんの取材や来客もありました。

このバーチャル修学旅行については、いろいろなご意見があったかもしれませんが、中止ではなく、こうしてやれたということが何よりも嬉しく、皆さまのご理解とご協力に感謝しています。校長先生が企画からたくさんの支援をしてくださったり、一日京都を訪れた気分が味わえるようにと、技術員の青田さん、平林さん、学校司書の脇山先生、普段電話対応や消毒を行ってくれている職員室アシスタントの中村さんなど多くの方々に関わり、教室の飾り付け、ポスター貼り、pepper君の着付け、BGMやお香の準備などをしてくれたりしました。成功の裏にはこうした多くの方たちの支えがあつてのことだと本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

「VR映像体験」では、リアルな映像を楽しむだけでなく、ナレーションを担当しているのが、妖怪ウォ

ッチ主人公天野ケータ役をはじめ、数多くのアニメや映画の吹替を務める声優、戸松遥さんであったことや、JTBの公式キャラクター「じぇいとん」が映像の中に出てくるなど、楽しい工夫が盛りだくさんでした。

「伝統文化体験」では、職人さんが個々の質問に答えたり、さまざまな資料を提示しながら扇子の歴史や作り方の工程などについて説明したりと丁寧に対応してくれました。「京料理・京菓子試食体験」では、何といっても老舗京料理店である美濃吉のお弁当が美味しかったです。生徒たちの感想がその美味しさを見事に表現してくれました。(3学年主任 辻田 ~ 学年だより「蝶〜感動のフィナーレへ〜」より抜粋)



千本鳥居をくぐったり、清水の舞台から飛び降りたり。。

京風音楽と香りの中でオリジナル扇子作り。

演出担当、たか中研究開発製造部



メディア掲載:

- ・2021年09月17日横浜初の「バーチャル修学旅行」が実現、IT駆使した双方向授業のチャレンジも | 横浜日吉新聞

https://hiyosi.net/2021/09/17/school_jhs_takata-3/?fbclid=IwAR385Uy2TNHEFYLv6ZNV4YbtU1Fg5SfrjNRrDOM_cIAj5h1K3zWAt-La0

- ・タウンニュース港北にも掲載予定です。(掲載日未定)

【ボッチャとシッティングバレーボールを行いました】

東京2020オリンピック・パラリンピック大会が7月下旬から9月の初めにかけて行われ、特にパラリンピックで行われた競技に興味をもった生徒が少なくありませんでした。そこで、5,6組では、普段体育では経験しないようなボッチャとシッティングバレーボールを行いました。

ボッチャは4チーム総当たり戦で行い、白熱した試合が繰り広げられました。投げ方や力加減、投げる順番を考えながら、楽しそうに取り組んでいました。

シッティングバレーでは、座りながら移動してパスをす
るところに難しさを感じた生徒が多かったようです。しか
し、一生懸命ボールをつなごうとしたりチャンスを見つけ
てアタックをしたりしている生徒がいました。



ボッチャもシッティングバレーボールも初めて行った
生徒が多かったですが、生徒同士でコミュニケーションを

とりながら楽しく取り組むことができました。これを機に様々なスポーツに興味をもってチャレンジして
くれるといいです。 (5,6組担任 山田ゆり)

【分散登校期間に秋テストを実施しました】

9月21日(1・3年)、22日(2・3年)、24日(1・2年)の3日間で秋テストを行いました。緊急事態
宣言の延長に伴う分散登校期間中での実施となりました。
そのため、1学級を2つのグループに分け、2つの教室に
分かれて試験を行いました。生徒にとっても、教員にとっ
ても初めての経験でした。急な予定の変更でご迷惑をおか
けすることになりましたが、座席の間隔を十分とり、安全
に試験を行うことができました。ご協力をいただきありが
とうございました。



【安全・安心な教育活動を行うために】

生徒本人や同居の方に少しでも風邪症状(咳、のどの痛み、頭痛、発熱、腹痛、倦怠感等)が見られる
場合には登校を控え、かかりつけの医療機関又は感染症コールセンターにご相談の上、医療機関を受診し
ていただきますよう、引き続き感染拡大防止にご協力をお願いいたします。(主な感染経路が家庭内感染と
なっています。)

登校に不安のある場合はご家庭からの授業参加で構いません。家庭ごとに違うご事情(保護者のワクチ
ン接種状況や基礎疾患等があることにより重症化するリスクが高い家族の有無、その他就労上の理由など)
を勘案して、判断していただければと思います。判断に迷われる場合は学校までご相談ください。出欠席
の取り扱いや家庭からの授業参加について、それらがハンデを生まないよう配慮を行って参ります。

【COCOO 配信について】

現在、学校からの様々なお知らせをCOCOOで皆さまにお知らせしております。登録したメールアドレス
を変更した等、何かございましたら学校までご連絡をお願いいたします。